

Ⅷ 検査課の業務概要

検査課は、「千葉県検査業務運営要領」に基づき、松戸保健所（健康福祉センター）及び検査課が設置されていない野田保健所（健康福祉センター）の検査業務を行っている。

業務内容は、結核予防事業、感染症予防事業、エイズ予防事業、原爆被爆者対策事業に係る臨床検査及び微生物検査並びに食品衛生監視事業に係る食品衛生検査である。

1 臨床及び細菌検査業務

（１）臨床検査

エイズ対策検査（HIV 検査）を 156 件、性感染症対策検査（梅毒検査）を 155 件、肝炎対策として C 型肝炎ウイルス抗体検査を 156 件及び B 型肝炎ウイルス抗原検査を 156 件実施した。原子爆弾被爆者健診に係る検査として尿検査を 7 件実施した。（表 1－（１））

（２）細菌検査

平常時対策としての給食施設従事者、食品取扱業者及び水道施設従事者等に対する腸内細菌検査を 6,941 件実施した。（表 1－（２））

2 食品衛生検査業務

（１）食品細菌検査

食品機動監視課、生活衛生課及び野田保健所（健康福祉センター）健康生活支援課が監視指導を推進するために管内施設等から収去した食品等について、100 検体 451 項目の検査を実施した。（表 2－（１））

（２）乳類規格試験

令和 7 年度は市販牛乳等の収去検査を 6 検体 20 項目実施した。（表 2－（２））

3 健康危機管理検査業務

（１）感染症発生に伴う検査

健康危機事案である感染症発生時における検査を 69 件実施した。

その結果、腸管出血性大腸菌 0157 を 3 件、腸管出血性大腸菌 026 を 6 件、腸管出血性大腸菌型不明を 2 件検出した。（表 3－（１））

（２）食中毒及び苦情食品等の検査

健康危機事案である食中毒及び苦情食品等の検査を 587 検体 4,537 項目実施した。その結果、黄色ブドウ球菌を 15 件、ウェルシュ菌を 5 件、カンピロバクターを 4 件、ノロウイルスを 269 件、ロタウイルスを 10 件、アデノウイルスを 9 件検出した。（表 3－（２）－ア、イ）

4 精度管理事業

検査結果の信頼性を確保するため、検査の都度行う内部精度管理及び外部機関が行う外部精度管理を実施した。内部精度管理、外部精度管理ともに良好な結果であった。

（表 4－（１）、（２））

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

表 1 - (1) 臨床検査実施状況

(単位：件)

区 分			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	松戸保健所	野田保健所
血液	梅毒	TP 法	353	243	155	155	-
		STS 法	353	243	155	155	-
	HIV 抗原・抗体		353	243	156	156	-
	HCV 抗体		344	221	156	156	-
	HBs 抗原		345	246	156	156	-
尿	糖		10	11	7	7	-
	蛋白		10	11	7	7	-
	ウロビリノーゲン		10	11	7	7	-
	潜血		10	11	7	7	-
便	寄生虫	塗抹鏡検	-	-	-	-	-
		ぎょう虫卵	-	-	-	-	-

(2) 細菌検査

表 1 - (2) 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分			計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
令和 5 年度			8,070	5,400	916	1,220	534
令和 6 年度			6,653	3,920	686	1,197	850
令和 7 年度			6,941	4,218	751	1,376	596
松戸保健所	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌・サルモネラ属菌※		2,249	1,530(2)	76	584(1)	59
		腸管出血性大腸菌 0157	2,811	1,722	234	446	409
		その他の菌	-	-	-	-	-
	野田保健所	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌・サルモネラ属菌※	857	483	148(1)	191	35(1)
		腸管出血性大腸菌 0157	1,024	483	293	155	93
		その他の菌	-	-	-	-	-

※サルモネラ属菌は希望者のみに実施

() 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

表 2 - (1) 食品細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	松戸保健所	野田保健所
検 体 数		168	80	100	73	27
項 目 数		854	370	451	333	118
項目内訳	細菌数（生菌数）	163	80	100	73	27
	大腸菌群の有無	163	－	8	4	4
	黄色ブドウ球菌	163	80	92	69	23
	サルモネラ属菌	126	80	87	69	18
	腸炎ビブリオ	5	－	－	－	－
	腸炎ビブリオ最確数	27	－	－	－	－
	カンピロバクター	86	48	67	49	18
	E.coli の有無	5	80	92	69	23
	E.coli の最確数	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0157	116	2	5	－	5
	腸管出血性大腸菌 026	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0111	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0103	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0121	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0145	－	－	－	－	－

(2) 乳類規格試験

表 2 - (2) 乳類規格試験実施状況

(単位：件)

区 分		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	松戸保健所	野田保健所
検 体 数		10	－	6	－	6
項 目 数		32	－	20	－	20
項目内訳	細菌数（生菌数）	10	－	6	－	6
	大腸菌群の有無	10	－	6	－	6
	比重	3	－	2	－	2
	酸度	3	－	2	－	2
	無脂乳固形分	3	－	2	－	2
	乳脂肪分	3	－	2	－	2

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

表3－(1) 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区 分		事 案 数	計	便			その他 (便以外)
				経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他	
令和5年度		28	130	65	60	－	5
令和6年度		24	79	36	43	－	－
令和7年度		19	69	33	26	－	10
松戸保健所	コレラ菌	－	－	－	－	－	－
	赤痢菌	－	－	－	－	－	－
	チフス菌	1	4	3	1	－	－
	パラチフスA菌	－	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0157	8	27(3)	13(2)	14(1)	－	－
	腸管出血性大腸菌 026	2	11(6)	8(4)	3(2)	－	－
	腸管出血性大腸菌 0103	1	2	2	－	－	－
	腸管出血性大腸菌型不明	3	10(2)	3(1)	7(1)	－	－
	結核菌：塗抹鏡検	2*	5	－	－	－	5
	培養	2*	5	－	－	－	5
	新型コロナウイルス	－	－	－	－	－	－
野田保健所	コレラ菌	－	－	－	－	－	－
	赤痢菌	－	－	－	－	－	－
	チフス菌	－	－	－	－	－	－
	パラチフスA菌	－	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0157	－	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 026	－	－	－	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 0121	1	2	2	－	－	－
	腸管出血性大腸菌 08	1	3	2	1	－	－
	結核菌：塗抹鏡検	－	－	－	－	－	－
	培養	－	－	－	－	－	－
	新型コロナウイルス	－	－	－	－	－	－

() 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

*結核菌は2事案で計上

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

表3-(2)-ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

(単位：件)

区 分			計	食品	便	吐物	ふきとり	その他
	事案数							
令和 5 年度	103	検体数	628	－	618	－	10	－
		項目数	5,801	－	5,601	－	200	－
令和 6 年度	89	検体数	460	1	433	－	26	－
		項目数	3,257	20	2,695	－	542	
令和 7 年度	98	検体数	587	2	572	－	13	－
		項目数	4,537	40	4,237	－	260	－
項目内訳	コレラ菌		180	2	165	－	13	－
	赤痢菌		180	2	165	－	13	－
	チフス菌		180	2	165	－	13	－
	パラチフス A 菌		180	2	165	－	13	－
	腸炎ビブリオ		180	2	165	－	13	－
	NAG ビブリオ		180	2	165	－	13	－
	ビブリオ ミミクス		180	2	165	－	13	－
	ビブリオ フルビアリス		180	2	165	－	13	－
	黄色ブドウ球菌		180	2	165	－	13	－
	サルモネラ属菌		180	2	165	－	13	－
	セレウス菌		180	2	165	－	13	－
	ウエルシュ菌		180	2	165	－	13	－
	カンピロバクター		180	2	165	－	13	－
	エルシニア エンテロコリチカ		180	2	165	－	13	－
	エロモナス フィドロフィア		180	2	165	－	13	－
	エロモナス ソブリア		180	2	165	－	13	－
	プレジオモナス シゲロイデス		180	2	165	－	13	－
	下痢原性大腸菌		180	2	165	－	13	－
	腸管出血性大腸菌 0157		180	2	165	－	13	－
	腸管出血性大腸菌 026		180	2	165	－	13	－
	ノロウイルス		565	－	565	－	－	－
	ロタウイルス		186	－	186	－	－	－
	アデノウイルス		186	－	186	－	－	－
	大腸菌群		－	－	－	－	－	－
	細菌数（生菌数）		－	－	－	－	－	－
	その他 （ ）		－	－	－	－	－	－
検出菌等内訳	黄色ブドウ球菌		15	－	15	－	－	－
	ウエルシュ菌		5	－	5	－	－	－
	カンピロバクター		4	－	4	－	－	－
	ノロウイルス		269	－	269	－	－	－
	ロタウイルス		10	－	10	－	－	－
	アデノウイルス		9	－	9	－	－	－

表 3 - (2) - イ 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況（当年度保健所別・再掲）

（単位：件）

項 目		松戸保健所	野田保健所
コレラ菌		103	77
赤痢菌		103	77
チフス菌		103	77
パラチフス A 菌		103	77
腸炎ビブリオ		103	77
NAG ビブリオ		103	77
ビブリオ ミミクス		103	77
ビブリオ フルビアリス		103	77
黄色ブドウ球菌		103	77
サルモネラ属菌		103	77
セレウス菌		103	77
ウエルシュ菌		103	77
カンピロバクター		103	77
エルシニア エンテロコリチカ		103	77
エロモナス フィドロフィア		103	77
エロモナス ソブリア		103	77
プレジオモナス シゲロイデス		103	77
下痢原性大腸菌		103	77
腸管出血性大腸菌 0157		103	77
腸管出血性大腸菌 026		103	77
ノロウイルス		394	171
ロタウイルス		94	92
アデノウイルス		94	92
大腸菌群		-	-
細菌数（生菌数）		-	-
その他 （ ）		-	-
合 計		2,642	1,895
検 出 菌 等 内 訳	黄色ブドウ球菌	6	9
	ウエルシュ菌	5	-
	カンピロバクター	4	-
	ノロウイルス	198	71
	ロタウイルス	2	8
	アデノウイルス	7	2

4 精度管理事業

(1) 内部精度管理

表 4－(1) 内部精度管理実施状況

項 目		実施回数
添加回収試験	細菌数（生菌数）	14
繰り返し試験	細菌数（生菌数）	3
	牛乳理化学	4
陽性対照	大腸菌群の有無	4
	黄色ブドウ球菌	11
	サルモネラ属菌	10
	腸炎ビブリオ	－
	E.coli	11
	腸内細菌科菌群	1
	腸管出血性大腸菌 0157	1
	腸管出血性大腸菌 026	－
	腸管出血性大腸菌 0111	－
	腸管出血性大腸菌 0103	－
	腸管出血性大腸菌 0121	－
	腸管出血性大腸菌 0145	－

(2) 外部精度管理

表 4－(2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
一般財団法人食品薬品安全センター	大腸菌群 一般細菌数測定 黄色ブドウ球菌 E.coli サルモネラ属菌 腸内細菌科菌群
千葉県衛生研究所	腸内細菌科細菌 ノロウイルス